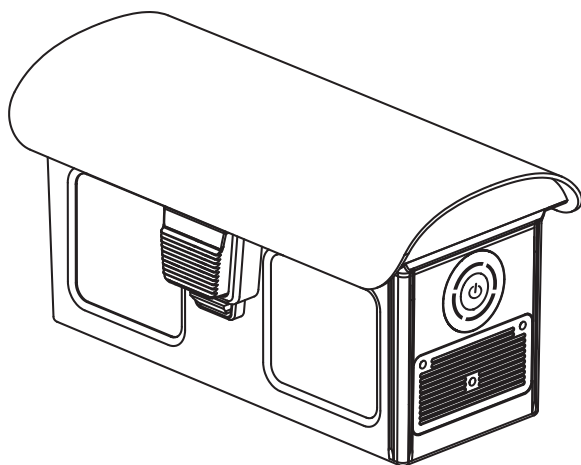


Dragonfish Standard

バッテリー 安全ガイド



バッテリーの安全性

Dragonfish標準航空機はリチウムイオンポリマー電池で駆動されます。これらのバッテリーの不適切な使用は危険な場合があります。バッテリーの使用、充電、保管のガイドラインに厳密に従っていることを確認してください。

⚠ 警告

- AutelRoboticsが提供するバッテリーと充電器のみを使用してください。バッテリーパックとその充電器を改造したり、サードパーティ製の機器を使用して交換したりすることは禁止されています。
- バッテリーの電解液は非常に腐食性があります。電解液が誤って目や皮膚に飛び散った場合は、直ちに患部をきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

バッテリーの使用量

航空機のバッテリーを取り付けたり取り外したりするときは、航空機の電源がオフになっていることを確認してください。また、次の点にも注意してください。

- DragonfishStandardを使用する場合は、AutelRoboticsによって販売または承認されたバッテリーと充電デバイスのみを使用してください。未承認のバッテリーまたは充電装置を使用すると、火災、爆発、漏れ、またはその他の危険を引き起こす可能性があります。Autel Roboticsは、サードパーティのバッテリーまたは充電デバイスの使用によって引き起こされた結果について責任を負いません。
- 航空機がバッテリー低下警告モードに入った場合は、できるだけ早く着陸して飛行を停止するか、バッテリーを新しいものと交換するか、バッテリーを充電する必要があります。
- バッテリーを分解したり、引っかいたり、つぶしたり、曲げたり、穴を開けたり、切ったり、ねじったり、故意に損傷させたりしないでください。そうしないと、火災、爆発、漏れ、またはその他の危険を引き起こす可能性があります。
- バッテリーが膨らんだり、漏れたり、煙が出たり、その他の損傷の兆候が見られる場合は、すぐに充電または使用を中止し、塩水を入れた容器に浸してください。
- 電池は適温 (-20°C~40°C) でご使用ください

。バッテリーを過度に高温または低温で使用すると、バッテリーの寿命に影響します。温度が高すぎると、火災や燃焼の原因となることがあります。バッテリーを過度に低温で使用すると、バッテリーに恒久的な損傷を与える可能性があります。

- バッテリーが低温範囲 (10°C未満) の場合は、離陸する前にバッテリーを予熱する必要があります。
- 強い静的または電磁環境でバッテリーを使用しないでください。
- バッテリーを直火、爆発、またはその他の危険物の近くにさらさないでください。
- 電池を電子レンジや圧力鍋に入れしないでください。
- 機体が水に落ちた場合は、回収後すぐにバッテリーを取り外してください。開いた場所に置き、バッテリーが完全に乾くまで安全な距離を保ちます。その後、バッテリーの使用を中止し、カスタマーサービスセンターに交換を依頼してください。
- 飛行の安全を確保するために、2つのバッテリー間の電力ギャップが12%を超えると、APPは警告を発し、航空機の離陸が制限されます。

バッテリーの充電

Dragonfish標準バッテリーが完全に充電する120分までかかります。電池残量により変動する場合があります。

また、次の点にも注意してください。

- 破損したバッテリー充電器は使用しないでください。
- 充電器を使用しないときは、航空機のバッテリーと電源から外してください。
- 充電する前に、バッテリーが室温で冷えるのを待ちます。飛行直後にバッテリーを充電器に接続すると、温度保護機能が自動的に作動し、バッテリーが完全に冷えるまでバッテリーが充電されない場合があります。

バッテリーの保管と輸送

バッテリーを保管するときは、水や熱源に近づけないでください。バッテリーは、乾燥した換気の良い場所に室温 (理想的には22°Cから28°C (72°Fから82°F)) で保管する必要があります。

また、次の点にも注意してください。

- バッテリーは子供やペットの手の届かない

いところに保管する必要があります。

- 直射日光の当たる場所や、鋭利なもの、水、金属、反応性化学薬品の近くにバッテリーを保管しないでください。
- バッテリーを極端な温度で保管すると、バッテリーの寿命が短くなります。バッテリーを1日以上使用しない場合は、-10°C (14°F) から30°C (86°F) の温度で保管する必要があります。そうしないと、損傷やバッテリーの故障につながる可能性があります。長期間使用しないと電池寿命が短くなります。

破損したバッテリーは輸送しないでください。バッテリーを輸送する必要がある場合は、必ずバッテリーを約20%~30%放電してください。

バッテリー加熱

低温環境 (10°C未満) では、バッテリーボタンを短く押してから5秒間長押しすると、インテリジェントフライトバッテリー加熱機能がアクティブになり、最終的なバッテリー温度は15°C~20°Cに維持されます。バッテリーはこの温度を20分間保持します。加熱プロセス中に、バッテリーボタンを短く押してから5秒間長押しすると、バッテリー加熱機能が終了します。

バッテリーのメンテナンス

1. バッテリーを過充電しないでください。過充電すると、損傷する可能性があります。
2. バッテリーを長期間使用しないと、パフォーマンスに影響を及ぼします。バッテリーの動作を維持するために、約3か月ごとにバッテリーを再充電および放電します。
3. 最高の電源性能を得るには、2つのバッテリーを同時に充電/放電することをお勧めします。Autel Voyagerペアリング機能を使用して、ペアリングされたバッテリーにマークを付けることをお勧めします。

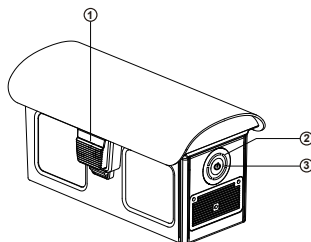
バッテリーの廃棄

バッテリーを廃棄する前に、必ず完全に放電してから、指定されたバッテリーのリサイクルビンに入れてください。バッテリーは危険な化学物質であり、通常のゴミ箱に入れることは固く禁じられています。詳細については、バッテリーのリサイクルと廃棄に関する地域の法律および規制に従ってください。

航空機のバッテリー

Dragonfish標準の再充電可能なリチウムポリマー

電池は、高エネルギー密度及び大容量を有しています。バッテリーは、AutelRoboticsが提供する専用の充電器で充電する必要があります。



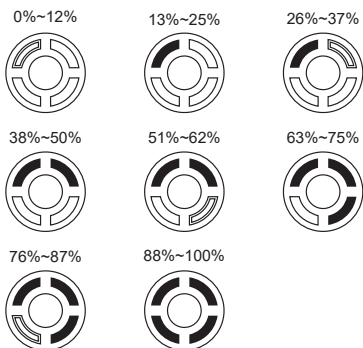
航空機のバッテリー

1. イジェクトボタン
2. バッテリーレベルインジケータ
3. 電源ボタン/バッテリーチェック

電池残量の確認

バッテリーをオフにした状態で、電源ボタンを1秒間押してから、すばやく離してバッテリーレベルを確認します。LEDインジケータは、以下に示すように現在のバッテリーレベルを表示します。

バッテリーレベルインジケータのステータス (充電されていません)



■ - 安定した緑 ○ - 緑の点滅 ○ - オフ

インテリジェントフライトバッテリー 一機能

インテリジェントフライトバッテリーには、次の機能が
あります。

- **ストレージの自己放電保護**

バッテリーが高温環境で保管されているか、6日間使用されておらず、充電量が多い場合、自己放電保護がアクティブになります。バッテリーは自動的に安全なレベルまで放電します。これはデフォルト設定であり、放電プロセスには2〜3日かかります。自己放電サイクル中はバッテリーに表示がありませんが、バッテリーがわずかに熱くなることがわかります。これは正常です。放電しきい値は、AutelVoyagerを使用してカスタマイズできます。

- **低電力保護**

バッテリーの電力が少ない場合、バッテリーは過放電を防ぐために自動的にスリープモードになります。このモードでは、電源ボタンを押してもバッテリーは反応しません。バッテリーをウェイクアップするには、バッテリーを充電器に接続します。

- **充電温度の検出**

充電中に温度が5°C (41°F) より低いか45°C (113°F) より高い場合、バッテリーは充電を停止します。

- **過電流保護**

充電電流が16Aを超えると、バッテリーは充電を停止します。

- **過充電保護**

完全に充電されると、バッテリーは自動的に充電を停止します。

- **バランス保護**

各バッテリーセルの電圧は、過充電または過放電を防ぐためにバランスが保たれています。

- **過放電保護**

バッテリーを使用していないときは、自己放電サイクルが完了すると、バッテリーは自動的に電力出力機能を遮断します。この機能は飛行中は無効になります。

- **短絡保護**

短絡が検出されると、電源が遮断されます。

- **省電力モード**

30分間操作がない場合、バッテリーはシャットダウンします。













- **コミュニケーション**

使用中、航空機はバッテリーとの同期を維持し、電圧、容量、電流、温度などのリアルタイム情報を提供します。

- **超低エネルギー消費モード**

電力を節約するために、このモードは、バッテリーが少なく、1日間充電されていないときにアクティブになります。充電器を接続すると、バッテリーは通常の機能を再開します。

















LEDインジケータ警告の説明

LED1	LED2	LED3	LED4	警告メモ
				充電温度が高すぎるか低すぎます。
				充電電流が高すぎて、短絡が発生しています。
				放電中に過電流、過負荷または短絡が発生しました。
◐-インジケータライトが点滅します ◑-オフ				

注意

充電中にバッテリーが過熱すると、LED2インジケータが点滅します。充電器に接続すると、常温が検出された後、バッテリーは自動的に再充電されます。充電器のプラグを抜かないでください。

バッテリーレベルインジケータのステータス (充電中)

LED1	LED2	LED3	LED4	バッテリーレベル
				0~25%
				25~50%
				50~75%
				75~100%
◐ -インジケータライトは常に緑色です ◑ インジケータライトが緑色に点滅				

AutelRoboticsカスタマーサービスチームはいつでもお手伝いします。

Eメール: support@autelrobotics.com

スペック

単一バッテリーの電力量	277.2 Wh
単一バッテリーの充電時間	120 min
理想的な保管温度	22°C~28°C

